



平成 30 年 4 月 11 日

各 位

会 社 名 シェアリングテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 引 字 圭 祐
(コード番号 3989 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 CFO 管理本部長 篠 昌義
電話番号 052-414-6025

株式会社リアブロード (シェアリングテクノロジー100%) 将来的な上場に向けたショート・レビュー契約開始のお知らせ

株式会社リアブロード (シェアリングテクノロジー100%、所在地：東京都新宿区、代表者：代表取締役社長 神田 慎、以下：リアブロード) は、将来的な上場に向けた取り組みの一環として、監査法人によるショート・レビュー契約を平成 30 年 4 月 4 日に開始し、平成 30 年 4 月 4 日から平成 30 年 4 月 6 日にかけて往査がございましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. ショート・レビュー契約開始の目的

平成 30 年 2 月 22 日付「M&A に係るご説明資料」にて、上場後 7 ヶ月で行った 6 件の M&A についてご説明の開示をいたしました。

リアブロードについては、ビジネスモデル等が魅力的であり、シェアテックが既存 WEB 事業で培ったサイト集客力を海外留学サービス「スマ留」に活用することで収益の拡大を図ることができ、企業価値を大きく拡大できると考えております。

現時点では、将来的な上場の準備をするにあたっての初期段階であり、上場スケジュールなどの詳細な目処はたっておりませんが、上場を目指すことを視野に入れ、今期から監査法人との契約等、管理体制の整備にも取り掛かる予定でございます。

シェアテックとしては、上場に耐えうる管理体制の構築ができ、上場後、健全な資本市場の形成が可能だと各種関係者に判断された場合に、上場が可能であると判断しております。

将来的な上場を実現できた場合、シェアテックグループとしては以下のようなメリットがあると考えております。

- ①親会社から独立することによる、子会社としての経営の自由度の向上や子会社従業員のモチベーションの向上
- ②子会社株式の価値の増加、流動性向上による、資金調達の実現性の拡大

2. ショート・レビュー対象子会社について（平成30年4月11日時点）

(1) 名称	株式会社リアブロード		
(2) 所在地	東京都新宿区新宿 5-16-11 新宿光ビルディング 7階		
(3) 代表者の 役職・氏名	代表取締役社長 神田慎		
(4) 事業内容	海外留学サービスサイトの運営等		
(5) 資本金	300万円		
(6) 設立年月日	平成26年12月11日		
(7) 大株主及び 持株比率	シェアリングテクノロジー株式会社 計300株 (100%)		
(8) 上場会社と 当該会社との間の関係	資本関係	完全子会社	
	人的関係	取締役 CFO 篠昌義及び執行役員 植田栄作が 社外取締役として就任しております。	
	取引関係	WEB 広告の運用等の取引がございます。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態（単位：円）			
決算期	平成27年11月期	平成28年11月期	平成29年11月期
純資産	△981,709	△4,927,651	△30,617,806
総資産	6,236,307	12,407,908	47,991,189
1株当たり純資産	△3,272	△16,425	△102,059
売上高	8,919,260	47,542,049	222,547,529
営業利益	△3,893,707	△3,856,116	△24,483,515
経常利益	△3,917,623	△3,881,827	△25,562,155
当期純利益	△3,981,709	△3,945,942	△25,690,155
1株当たり 当期純利益	△13,272	△13,153	△85,633
1株当たり配当金	0	0	0

※リアブロードは、設立から平成30年2月まで11月決算としておりましたが、平成30年3月より、親会社であるシェアテックの決算期にならない9月決算へ移行しております。

3. 調査内容について

平成30年4月4日から平成30年4月6日にかけて、監査法人による往査がございました。将来的な上場に向け、上場会社として要求される会計処理や内部統制の整備状況を把握することを目的としたものになります。

〈調査項目〉

財務調査・・・主要な資産負債、損益項目等の調査
制度調査・・・事業や内部統制の整備に関する調査

※調査内容の詳細につきましては、リアブロードと監査法人の間で締結された秘密保持契約により公表を控えさせていただきます。

4. リアブロードが運営する「スマ留」について (<https://smaryu.com/>)

リアブロードが運営する、海外留学サービス「スマ留」は、語学学校の空き場所や空き時間を利用することで、大手の半額近くで海外留学を提供しており、シェアリングエコノミーを活用した海外留学サービスサイトとなっております。

5. 今後について

往査後2ヶ月を目処に監査法人より、調査報告書が提出される予定のため、報告書を受領後、報告内容を改めてお知らせいたします。

調査報告書の結果をもとに、上場会社として要求される会計処理や内部統制の整備を進めることで、最短スケジュールでの上場を目指してまいります。

また、平成30年9月期のシェアテックグループ業績へ与える影響については、軽微でありませんが、業績予想から変更の必要が生じた場合には適時に開示いたします。

以 上